



年度当初、新しい環境の中で、ドキドキしていた子どもたちでしたが、今では、沢山の笑顔が見られます。この一年間で、子どもたちは、身のまわりの事を自分でできるようになったり、気持ちを言葉で伝えようとする姿が増えたり、時には、心の葛藤や友だちとのぶつかり合いもあったり…たくさんの事を経験してきました。改めて一年間の成長を感じています。保護者の皆様と一緒に成長を見守らせて頂くことができたことをとても嬉しく思います。至らないこともあったかと思いますが、ご理解、たくさんのご協力、本当にありがとうございました。



今月のねらい

- 自分で出来る喜びを感じながら、身の回りのことをしようとする。
- 自分から友だちに関わりをもち、楽しく遊ぶ。

今月の予定

- 3/2 (木) 乳児身体測定
- 3/3 (金) ひなまつり
- 3/14 (火) 避難訓練
- 3/25 (土) 卒園を祝う会
- 3/27 (月) ~ぱんだ組に移動して過ごします。

※移行保育の詳細は保護者会資料参照

保護者会・おおきくなあれ…

先日はお忙しい中ご参加くださりありがとうございました。
今の子どもたちの育ちの姿をお話したり、年度当初の子ども達の様子を、動画を通して観て頂き、一緒に成長を喜び合えたりしたことを嬉しく思います。
“あぶくたった”も子どもたち全員、緊張することなくお父さん、お母さんに観てもらうことができました。その姿に、とても成長を感じました。引き続き園では“あぶくたった”や“お豆戦隊ビビンビーン”であそんでいきたいと思いをします。



“だるまさんがころんだ”



しっぽ取りもルールをなんとなく理解して遊ぶことができるようになってきたので、“だるまさんがころんだ”をして遊んでみました。最初はルールが分からず、止まらない子もいましたが、繰り返し行っていくことで、「止まるんだよね?」「氷になるんだよ」等、友だちとお話しながら理解することができました。今では、面白いポーズで止まりながら楽しんでます。



“雪あそび”



2/10(金)に雪が降りました。ぱんだ組さんと一緒にぱんだ組の部屋で雪遊びをしました。ぱんだ組の避難口から辺り一面真っ白な景色を見て、目をキラキラさせて「雪———!!!」「わ———!!!」と言っている子どもたちでした。子どもたちは雪を見た瞬間ワクワクを隠せない様子で、保育者たちがブルーシートをひいて準備している間も、早く遊びたそうにウズウズ。「もういい??」と何度もフライングしていました。いざ、遊び始めると、ズボンを沢山濡らしながら夢中で遊んでいる子ばかりでした。雪だるまを作ったり、座ったまま雪合戦をしたりして楽しみました。遊んだ雪をこぐま組に持ち帰り、お昼寝から起きて雪を皆で観察もしました。「雪どうなってる?」と聞くと「お水になってるね!」と雪が溶けるとお水になることも観察できた一日になりました。